



令和5年度 浜松市立北浜北小学校 学校だより

# 北心だより

令和6年1月9日 NO.10



合言葉「チャレンジ」

学校教育目標

心豊かでたくましく 夢に向かって  
輝き続ける北北っ子

新しい年「辰年」、そして3学期がスタートしました。本年もよろしくお願  
い致します。

## ☆ 3学期始業式 校長の話 ☆

冬休み、元気に過ごせましたか。きっと、家族の皆さんとゆっくり新年を迎えることがで  
きたことと思います。

皆さんも知っているとおり、1月1日、元旦の夕方、石川県能登地方を大きな地震が襲い  
ました。浜松も揺れましたね。皆さんはどうでしたか？能登地方では多くの人が命を落と  
し、今もって安否不明の方がたくさんいます。壊れた家、海から襲ってくる津波、横倒しに  
なったビル、町中を燃やし尽くす炎、地割れした道  
路、それを見つめて言葉を失う人々…、テレビやイ  
ンターネットで被災状況を伝える画像、映像に驚い  
たことと思います。自宅に帰れず、寒い中、お風呂  
も入れず、避難生活を余儀なくされている人もたく  
さんいます。きっと、皆さんと同じ子供たちは学校  
どころではないでしょう。そんな辛い状況の中  
でも、みんなで励まし合い、助け合っている人たちの  
様子を見てみると、人間の逞しさ、優しさを感じま  
す。被災された方々に応援のエールを送り、少しで  
も力になりたいと強く思います。



たくさんの方々が亡くなりました。みんなで黙とうをして、今回の地震で命を落とされ  
た方々のご冥福をお祈りし、哀悼の意を表したいと思います。

(黙とう)

また、羽田空港で大きな飛行機事故もありました。翼が燃える中、客室乗務員さんの指示  
に従って落ち着いて行動したことが、乗客、乗組員全員の命を救ったという報道もされまし  
た。いざ災害や事故が起こった時どうすればよいか、みんなで考え、私たちも万一の備えを  
しっかり行っていきたいと思います。

さて、改めまして、いよいよ新しい年、そして3学期がスタートしました。発表してくれ  
た3人のお友達、ありがとうございました。3人の発表を聞いて、いよいよ3学期が始まる  
んだなと、気が引き締まる思いです。

日本には「十二支」というものがあります。今年は5番目の辰年ですね。辰は「竜」のこと、6年生と5年生に辰年生まれの友達があります。この竜は実在しません。架空の動物です。十二支の中で唯一、想像上の生き物です。竜は、昔の中国では「神獣」、神の獣とあがめられ、「竜」の字がつく物は、尊いものという意味で使われたそうです。「竜」というと、ドラゴンボールに出てくるように、空を昇り、雲の間を駆け巡るイメージがあります。



「登竜門」という言葉もあります。「竜の門を通過して川を登りきることができた鯉は竜になる」という言い伝えから、成功につながる門を通ること、成功への第一歩という意味です。特に今年は「甲辰（きのえたつ）」と言われ、今まで努力したことが実を結んで成功する年、目標が達成される年であると言われています。

でも、そこには、「努力」が必要です。思っているだけ、願っているだけでは成功しません。先ほど、3学期のめあてを発表してくれた3人のように目標をしっかりとって、そのための努力を粘り強く続けて達成していく、そんな1年にしていきましょう。

3学期は49日です。短いですが、1年間のまとめをし、来年度、一つ上の学年に上がる準備をする、6年生は小学校6年間のまとめをし、中学校へ行く準備をする大切な3学期です。1年の自分の成長を実感できる3学期に、「これができるようになったぞ!」「これを頑張ったぞ」と自信をもって言える3学期にしてほしいと思います。

また、今のクラスのメンバーと今の担任の先生と学校生活を送れるのは、あと49日間だけです。3月には、「このクラスでよかった」「この友達と勉強できてよかった」と笑顔で言えるよう、友達、先生と1日1日を大切に過ごしていきましょう。